

風火水地

第1号

さち茂人後援会だより



公務に勤しむ？ さち茂人氏
普段は市役所内の議員控え室に
おりますので、みなさん御気軽に
お立ち寄りください。
これは自分の勉強机です。

拝啓 初夏の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃は、さち茂人後援会におきましてご支援ご指導を賜り、厚
く御礼申し上げます。
四月に実施されました静岡市議会議員選挙におかれましては、
皆様の多大なるご支援ご協力をいただき、初めて議席をあたえて
いただきましたこと、心より感謝御礼申し上げます。
これより、さち茂人全力をもって皆様のご期待にお応えできる
よう、一生懸命頑張っておりますので、一層のご支援ご指導の
程、宜しく願ひ致します。
尚、御礼の御返事が遅れましたこと、深くお詫び申し上げます。

平成十一年七月吉日

敬具

さち茂人後援会
会長 市川 進

年間活動計画

- 5月 バーベキュー(青年部)
- 6月 広報(後援会便り)出版
- 9月 さちしげと杯フットサル大会(青年部)
- 10月 広報出版
- 1月 新年会
- 2月 広報出版



後援会総会については
来年より実施

市議会議員として活動するにあたって

皆様の温かいご支援をうけ、初当選できましたこと、深く感謝申し上げます。さて、改選後
約二ヶ月が過ぎようとしておりますが、選挙戦において熱く語ったことをしっかりと胸に秘め、
毎日の活動に励んでおります。初の臨時市議会が、五月二十日に開かれました。議員は六つ
の委員会のうち、いずれか一つに所属することになっております。私は総務委員会に所属するこ
ととなりました。総務委員会とは、市役所の中心部となる総務部、企画部、財務部に所属する事
項を調査し、関連部署の議案、請願、陳情等の審査を行う委員会です。約二ヶ月間、市役所に
通い、私なりに市議会議員としての活動とはどのようなものなのか、大きく三つに分けて考え
てみました。

その一【一年に四回ある定例会会議への出席(六月、九月、十一月、二月の四回)】

静岡市から議案が提出されます。二種類ありますが、一つは報告のみの「報第〇号」。もう一
つは各委員会等で審査し、本会議で表決を行う「第〇号議案」です。議員は本会議の事前に内
容を集めた議案書をもらい、勉強して本会議に臨みます。本会議では、市長、助役をはじめ各
部長等、市役所の中枢となる人たちと、市民の代表である議員が一同に会し、議案に対して簡
単な説明を受け、各委員会で審査し、本会議において報告して表決にあたります。また、本会
議では、議員が当局に対してさまざまな質問をする時間が与えられます。一般質問といいますが、
質問内容を受付に届け、本会議中に一人最高三十五分間(答弁を含まない)することがで
きます。一般質問においては、どれだけ当局の考えを引き出せるか、そして議員の提案を今後
の運営の参考にしてもらうことができるか、議員一人一人の能力の真価が問われます。以上、
議案の審査表決、一般質問等、本会議は必ず出席となります。

その二【今後の静岡市をどうしていきたいか】

今後の静岡市をどうしていきたいか、大きな視野でじっくりと将来の静岡市を考えていきま
す。さまざまな社会問題が増える中、静岡の未来を考え、具体的な施策をさまざまな分野から
研究していきます。そして市民に伝えていく活動が大切なことだと考えます。私は、静岡市を
「人が集まる街」にするにはどうすればよいかを考えていきます。

*なぜ人が集まる街なのか。若者や、四十歳から五十歳の多くの市民がいるからこそ、お年
寄りが安心して暮らせる街だと考えます。また、魅力ある街には、多くの優れた人材が集まり、
また、育ち、都市を形成すると考えるからです。

その三【市民とのふれあい】

市に対する要望、苦情、質問等に耳を傾け、当局に問い合わせしていきます。
報告は随時連絡していきます。

以上の三つの活動を、今後具体的に報告して参ります。



バーベキューしました！

去る5月2日(日)、玉川(岸倍川上流)において青年部によるバーベキュー大会が催されました。

天候に恵まれたせいでしょうか、「途中、大雨となりました。」親子づれの方を含め、総勢三十名の大変賑やかなバーベキューとなりました。(佐地茂人君は結婚式の為、群馬へ)

おいしいお肉を頬張りながら、お酒で一杯。あー最高！気分を良くしたA君はB君を川へトボーン。B君はC君を…。いつの間にか、水遊び。へえくっしょん！結局、雨が降ってきてみんな濡れてしまいました。突き落とされてもよかった…。かな？

そんな感じしてとても楽しい一日を過ごしました。今度は、ぜひ皆さんも参加してみてください。い・か・が・で・す・か…。



静岡市のお金について

Q 今年の市の予算はどうなってるの？

A そんなに曖昧な質問をされると僕も困るけど、本当に簡単に今まで勉強してきた中で説明すると、現状はそんなに良くないらしいよ。十一年度の当初予算だけで、まず収入から見てもよ。静岡市は二十ヶに収入が区別されているんだ。その中で前年度より収入が急激に減っている所を話していくよ。市の収入の大半は市税なんだけど、市税の中にも普通税と目的税の2種類があるんだ。僕がみんなに知ってもらいたいのは、普通税の方なんだ。

Q 普通税は市民税とか固定資産税のことだろ？
A そう、大きいのはこの二つで、その他に軽自動車税とか市たばこ税なんかいろいろあるんだ。一応、毎年歳入予算は右肩上がりで少しずつでも予算は増えているんだ。

Q じゃあ、問題はないじゃないか？
A そう？ だからちよつとだけ説明するよ。

十年年度の歳入予算は千六百六十八億円で、十一年度は千七百十億円と間違いなく増えているね。たださつきの話に戻すけど、実は個人市民税は前年度より約二十三億円減っているんだ。そして、法人市民税は約十五億円減っている。市役所の財政課の話によると、個人税の方は影響なしと言っているけど、Q どうして二十三億円も減っているのに影響ないんだ？

A これは国が政策として恒久的減税をしているからなんだ。けど、その減った分は地方特例交付金でカバーしてくれるらしいよ。
Q それで知っているよ。所得税とか法人税の税率を低くしたんだろ。経済対策とか言ってるよ。
A 良く知っているね。それで財政課が言うには問題は法人税の方なんだ。税率が低くなったのはもとより、パブピーク時と比べて、約半分に減っているそうなんだ。これについては本当に経済がよくなって会社が儲かってくれないと、増えるものではないからね。前年度より約二十%も減っているんだ。その他に今年度は増えているけど、固定資産税も数年後には税収減の問題になるかもしれない。

Q どうして？
A バブル時代に地価や建物の建設費が上がったけど、その分を急に増税できないので、固定資産税の金額を何年もかけて少しずつ上げていたそうなんだ。しかし、地価が最近下がついてきている場所によっては固定資産税の評価額と逆転しているらしい。ようするに見直された時、税収が減ると考えられるらしい。
Q 今までの話しを聞いてみると、予算が去年より増え

A そうだろ。予算を増やすためには、市債が増えるはずなんだが、それが増えていないんだ。実は区分の中に、さっきも言ったけど、新しく地方特別交付金という国の恒久的な減税に伴う地方税の減収を補填するためのお金が、平成十一年度から交付される事になったんだ。これが二十二億円国からもらえる。その他に地方交付税も六億円増えた。でも…
Q 何だよ。

A 静岡市は国から減収分ある程度もらえるけど、じやあ国はどうなると思う。国は地方の負担を減らす分の借金が増えているはずなんだ。そう、減税は国の借金にかわつていく。そして、これは僕たちの負の財産だね。いつまでもこうしていられない時が来るはずだ。それから、市の収入において、増えているのを話すと、繰入金が一億円、諸収入が四十億円で、これは話すと長くなるんだが…
Q もう分からなくなるから、やめてくれ。結局静岡市は大丈夫なのかい？
A うん、大丈夫にしていかなくちやならないし。これからまた、制度も変わっていく様だよ。静岡は基金についても、まだまだ余力があるようだし、市長もそれから優秀な財政部も色々考えている様だよ。僕も、これからもつとつと勉強していくよ。

Q そうだね、そのために君を応援しているんだよね。それで税金の使い道はどうなっているの？
A そうそう、こっちの方が興味あるよね。それじゃ歳出について少し話すよ。前年度と比べて、そんなに変わりは無いんだけど、時代の流れが分かるよ。支出の区分は十四ヶに分かれているんだ。まず民生費(住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保証するのに必要な経費)が約十七億八千万円増えている。これは高齢化社会になっていくことかな。それから逆に教育費が約十三億八千万円減っている。これは少子化になっていくと読めるけど、どうでしょうか。また今回、農林水産業費の中で競輪の日本ダービーで得た二十五億円が森林環境基金費として組み込まれている。それから、土木費はなんと約三十二億円も減っているんだ。大きな道路を造る街路費で十五億円、それから東静岡駅を建設して増えていた新都市整備費が二十億円減っているからな。

Q 僕からすると、土木費が減るのはちよつと…
A うん、日本の労働者は建設関係者が他国と比べて非常に多いね。五件に一世帯は働き手が一人はいるといふ話を聞いた事がある。公共工事の必要性も、そこにあると思うけど、これからは新しい分野の働き場所をもつと創出していくことが大切だろうね。
Q わかっているよ。でも佐地もよく勉強してもつと説得力のある話しができるようになっていよ。

補正予算について

平成 11 年度 6 月の定例会が 6/17 より始まりました。新人にとって、初めての定例会本会議となり大変緊張しております。約 25 億円の補正予算で、主な内容は街路築造事業(道路を造るためにかけるお金)が約 15 億円、海外環境整備に 1 億 3 千万円(用宗港付近のふれあい広場にかかるお金)、駿府公園のトイレと売店の改築工事に 4 千万円(これはあおい博の準備)等です。6 月 23 日～25 日までは一般質問があり、17 名が質問に立ちます。今の私は、勉強することに精一杯ですが、経験を積んで、次回以降には質問をしてゆきたいと思います。様々な意見をお待ちしております。

Q 今までの話しを聞いてみると、予算が去年より増え

消防団員募集

我々の地域は我々で守る、そんな心の熱い若者の新人入団員を募集致します。近い将来、予想される東海地震に関連して、自主防災についても勉強できます。問合せ：佐地茂人 (090-8675-3028) まで

フットサル大会開催

8 月中旬から 9 月上旬にかけて、フットサル大会を予定しています。5 人以上 1 チームで興味のある方はご連絡下さい。問合せ：林 稔久 (090-3156-1535) まで

地水火風とは…
*宇宙万物の根源の四大要素の意。(国語辞典より)
さち茂人的地水火風とは？
地 地域のため、
水 環境を守り、
火 災害等に、
風 迅速に対応する。

平成 11 年 6 月 27 日発行
発行責任者 林 稔久
編集担当 山空、小泉、島村、田中
静岡市八幡 5 丁目 14-13
TEL:054-287-0939